



SSKP



泉会

社会福祉法人 泉会

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます

No. 213

6

2024

いずみ

泉会事務局

〒157-0076

世田谷区岡本二丁目33番23号

TEL 03(5429)6721(代)

FAX 03(5429)6722

MAIL info@izumikai.jp

WEB https://izumikai.jp



ホームページは
ここから確認
ください。



岡本福祉作業ホーム 玉堤分場

久しぶりの外出でホッと

今年度の聖句

9そこで、わたしは言っておく。求めなさい。そうすれば与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。10だれでも、求めるものは受け、探すものは見つけ、門をたたく者には開かれる。【ルカによる福音書】第11章 9節〜10節

「魂と精神」

理事長 齋藤 金義



合理性でもある。

しかしながら、人はこの知性、精神のみに留まるのであろうか？断じてそうではない。人を人ならしめるものに魂がある。魂は言い換えると霊性であり、一十一は二となる世界とは異なる非合理性を有する。

愛する人が死んだとき、人は精神において、その死者が生き返ることはなく、永遠の別れとなることを知る。しかし、人は祈りの中で、死者と語り、その死者とあたかも生きて出会っているように思うことがある。その愛が深ければ深いほど、死者との魂における出会いと交わりは強いものとなり、その人を活かす。イエスが愛する弟子たちの御前に復活し、私たちがイエスの復活を信ずるということは、魂、霊における愛する者同士との交わりのことである。精神において死を嘆いても、魂において死からの復活を覚えることは喜びであり、死の棘、愛するものを失った悲しみを超える安らぎである。そういう魂の働きを大事にしなから生きることが、即ち復活のイエスを信ずる信仰なのだと思ふ。

就労日の出舎

生き生きとした作業活動と可能性への取り組み
活動を通してやりがいを見出し、本来の力を発揮できるよう支援します。

就労継続支援B型 20名/定員

- 木工、受託作業等
- 送迎支援等

経営目標
・安心、安全な作業活動となるよう、利用者、職員ともに随時検討し、フィードバックします。
・作業活動が利用者のやりがいにつながる活動となるよう工夫します。
・就労移行など、あらゆる可能性について利用者のエンパワメントを意識した支援を行います。

相談日の出舎

他分野の専門職との協働
特に地域で生活している利用者のご家族の高齢化が課題となることが増えている昨今、高齢者福祉をはじめ、医療や行政などとの連携が大切となっています。これら他分野の専門職と連携することにより、より細かな支援をスムーズに提供できるようにします。

特定相談支援 ● サービス等利用計画書の作成等

経営目標
・利用者本人とともに、家族等の高齢化にも対応するため、障害分野だけでなく、高齢分野や医療分野などの事業所との連携を密にし、協働を図っていきます。
・サービス等利用計画と個別支援計画が一体となり利用者支援に結び付けていけるよう、各関係者とともに取り組んでいきます。

岡本福祉作業ホーム

利用者中心のサービス提供
利用者自己決定を尊重した利用者中心の支援を基本姿勢とし、サービスの質の向上を目指した事業活動・サービス提供を行います。

(岡本福祉作業ホーム)

就労移行 6名/定員 ● 就労に向けての活動

就労継続支援B型 10名/定員 ● 受託作業 ● 自主生産品 ● 仕入販売

生活介護 24名/定員 ● 作業 ● 創作活動

(岡本福祉作業ホーム玉堤分場)

就労移行 6名/定員 ● 就労に向けての活動

就労継続支援B型 13名/定員 ● クッキー製造・販売

経営目標
・生活介護において前年度以上の分配金を支給し満足度向上を目指します。
・利用者参加型の勉強会を10回以上実施します。

相談支援センターおかもと

ニーズの把握と対応
利用者の変化や要望、事業所からのサービス提供状況を把握し、他機関と連携しながら支援計画の調整を図っていきます。

特定相談支援 ● サービス等利用計画書の作成等

経営目標
・利用者が地域で安心して生活できるよう、関係機関と連携しながら生活課題の解決につなげていきます。
・研修に積極的に参加しサービスの質の向上につなげます。

コイノニアかみぎた

新たな活動を
利用者と一緒に活動を作り上げる形が定着しました。今年度も引き続き、利用者の意見を取り入れた上で新たな活動や行事を行います。

生活介護 20名/定員 ● 創作活動 ● 運動 ● 余暇活動等

就労継続支援B型 30名/定員 ● パンの製造、販売 ● 水耕栽培 ● 受託作業等

経営目標
・利用者満足度向上のため、新たな行事や活動に取り組めます。
・利用者にとってわかりやすい個別支援計画書を策定できるよう、勉強会を実施します。

グループホームこいのにあ

利用者交流
日常の中で共同生活の楽しさや対人マナーを意識する機会として身近で気軽に参加のしやすいお茶会を定期的に開催します。

共同生活援助 8名/定員 ● 健康管理 ● 食事提供等

経営目標
・情報収集をして利用者にとってわかりやすい個別支援計画を策定します。

2024年度 事業計画

法人本部

事業環境の変化に対応し、70年から100年続く法人へ
利用者・ご家族・地域の皆様・職員等、関係する皆様のお力により泉会は設立70周年を迎えることができました。今年度は、70年の歴史を振り返るとともに、法人基本方針のもと、事業環境の変化に対応し法人の運営を継続していきます。具体的には、資格手当の新設や処遇改善手当の見直し、職員処遇の引き上げや、勤怠管理システム導入による業務の負担軽減により、職員が安心して働き続けることができる環境を整備していきます。また、次世代育成法や女性活躍推進法の計画を実行する他、昨年度取組状況100%を達成した「働きやすい職場宣言」を積極的に外部発信し、人財確保、育成、定着を図ります。

経営目標
・2024年度報酬改定へ対応します。(処遇改善手当の見直し、BCP・虐待防止・身体拘束適正化委員会及び研修の適正な実施、DX化の推進による業務効率化)
・人財確保のための職員処遇の見直し、外部への発信を行います。(手当・勤務形態・休暇制度)
・勤怠管理システム導入によるDX化の更なる促進。前年度導入したシステムの検証をします。
・職員処遇の改善と、改善状況を外部へ発信します。
・設立70周年記念パネル展示等、地域・関係者に向けた情報の発信を行います。



泉の家

利用者の安全を第一に
リスクマネジメント委員会や感染症対策委員会、防災訓練を定期的実施し利用者の安全と健康に留意していきます。また、災害時BCPと感染症発生時BCPを的確に運用できるよう訓練を実施します。利用者にも積極的に訓練に参加していただく機会を設けます。

経営目標
・モニタリング面接やケースカンファレンスでのスキルアップを目指し研修や勉強会などを行います。
・カフェの売り上げは前年度比105%を目標に、集客力を伸ばすような取り組みを行います。

就労継続支援B型 25名/定員 ● せんべい・ワンちゃん用クッキー ● カフェ営業 ● 受託作業等

生活介護 26名/定員 ● 創作活動 ● レク運動 ● 音楽 ● ストレッチ等

日の出舎

いつまでも元気で生活を送れるように
利用者の皆様がいつまでも元気で明るい生活が送れるよう、今までの活動に加えて、楽しく身体を動かせるような活動も取り入れています。また、行事や外出なども行い、楽しみや変化のある生活を提供します。

経営目標
・労働環境改善のため、業務内容の見直し、整理、効率化を図ります。
・利用者の日常生活動作(ADL)の維持のため、運動やリハビリを継続して行える体制を構築します。

施設入所支援 45名/定員 ● 入浴、排泄、食事介助等 ● 必要な介助

生活介護 55名/定員 ● 創作的活動 ● 通院支援 ● 運動等必要な介助等

短期入所 2名/定員 ● 入浴、排泄、食事介助等 ● 必要な介助

グループホームのぞみ

利用者が自分で考える生活と社会参加
利用者の意思と自己決定を中心に、関係機関等の第三者と連携して支援し、本人の自律的な生活と自由を支えることができるよう個別支援計画を策定・実施します。これによりライフステージに沿ったその方のエンパワメントを期待し、利用者の平等(権利擁護)と社会参加、経営参加につなげます。

経営目標
・年間の8割の総合防災訓練を通じて生活上のアセスメントを行い、自律的な生活環境と障がい特性への合理的配慮により利用者の将来を展望します。
・利用者会で社会参加や運営参加について話し合い、個人の外出以外の活動を展開するとともに、余暇活動の活性化も図ります。

共同生活援助 6名/定員 ● 毎日の食事と毎日の入浴介助 ● 排泄介助と健康支援 ● 通院支援

岡本福祉作業ホーム玉堤分場 2023年度の自主生産品販売 を振り返って

田中 慧治

玉堤分場が約30年にわたって続けている、クッキーの製造と販売。2023年度は10月～2月にかけて、売上が前年度比100%超え、更に11月、12月は高い売上目標を2か月連続で達成。徐々に復活してきた販売会で、玉堤分場のクッキーを再び多くの人に知っていただけたことで、大量注文が増えました。売上が増えるということは、生産量も多くなります。利用者一人ひとりが一生懸命に製造・販売を担当しただけではありません。自分の仕事に穴をあけないようにと、これまで以上に体調管理を見直した方、ご自身の手帳に記録しながら、毎日売り上げを確認する方や、ご家族のつながりで、大きな販売の機会を提供してくれた方など、それぞれができることに精一杯取り組んで、成し得た結果です。

味に自信アリの玉堤分場のクッキーだからこそ、自信を持って「おいしい」と宣伝できることが、30年続いている所以です。まだ食べたことの無い方がいらっしゃいましたら、ぜひ一度お試しください。2024年度は、更に販売会参加の機会を拡大しているので、まだお会いしていないお客様に会えるのを、施設一同楽しみにしています。

施設内テラスでは
他施設の商品も一緒に
販売する事もあります



節分前の販売会では
「鬼のお面」も販売



販売会の日
外での昼食も小さな楽しみ



ラッピングセットは
特に売行き好調



コイノニアかみきた 上北沢えんがわカフェ

越川 則行

上北沢地域では地域住民の誰もが気軽に参加できる居場所としてポッチャや茶話会で交流する上北沢えんがわカフェを開催しています。今年度よりプロジェクトの実行委員に参加する縁をいただいたことで、コイノニアかみきたの利用者もえんがわカフェに参加することができました。

参加者にはいっちょうめパンのパンをプレゼントすることになっており、就労の利用者は交流の前に一仕事。館内の飾り付けから次々に集まってくる方たちに希望を聞いてパンのお渡し。仕事が終わった後はお楽しみの交流会。快晴に恵まれた中での屋外ポッチャで大盛り上がり。小学生の女の子と真剣勝負もありました。帰りの時間となってしまったのでやむなく終了となりました。帰り道で「来年はいつやるの?」と、すでに次を楽しみにしていました。

どのパンにしますか?



どこ狙おうかなあ



岡本福祉作業ホーム みんな笑顔で外出クラブ!

陶山 智恵

皆と外に出かけよう!今年度も何名かのグループに分けて外出クラブが行われました。今年度から外食を伴う外出を再開したこともあり、利用者の皆さんも何を食べようか各グループで楽しそうにお話をされていました。外出先は二子玉川ライズ周辺と成城学園駅前周辺という施設から近い場所でしたが、普段と違う場所で好きなものを食べる機会は、コロナ禍になってから減ってしまっていたので、久しぶりの食事付きの外出に皆さんは予定日前からとてもワクワクされていました。参加された利用者さんからは外食はもちろん、それぞれ好きなお土産を選んで買うことができたこと、たくさんの笑顔でお話をさせていただきました。次年度も嬉しい声を聞けるように企画を考えていければと思います。

どこに食べに行こう♪



ハンバーグ食べるぞ〜!



泉の家 至福のひとつき

仲里 さゆり

東京都清涼飲料協同組合様からギフト券をいただき、就労継続支援B型でどのようにギフト券を使おうか職員間で話し合いました。その結果、普段作業ばかりなので茶話会を開いて楽しもうということになり、ギフト券で豪華なホールケーキを3つ購入しました。1番サイズの大きいケーキを見るなり大歓声ができ、写真を撮る方や「これ全部食べていいの?」とおっしゃる方もいました。ケーキに添えられたプレートメッセージはどの職員が考えたか当ててもらおうなど食べる前から大賑(にぎ)わい。利用者の中でケーキを切り分けて提供すると、皆さん満面の笑みを浮かべ召し上がり「おかわりはないの〜」「もっと食べられる!」という声が上がっていました。

余興では、事前に職員にアンケートを取ってクイズを行いました。「どこに旅行したい?」など、どの職員が答えたかを利用者当ててもらいました。中でも「好きなアニメは?」の回答は、職員の年齢によって違いがあり大いに盛り上がっていました。普段は皆でまったり過ごす時間がないため、利用者も職員も楽しいひと時を過ごすことができました。これからも利用者笑顔になってもらえる企画を考えていきたいと思っています。

ショートケーキ早く食べたいな〜



いただきます〜!



感謝

みなさまからの温かいご寄付とボランティア活動に心より感謝申し上げます。またこのほかの方々の様々なご協力にも厚く御礼申し上げます。みなさまの支えが私たちの力となっています。

＝物品寄付＝

- 小池 昭子 様
- 三栄造園株式会社
- 取締役会長
- 藤倉幸彦 様
- 高橋 香夜子 様
- 馬場 ミカ 様

＝友の会費＝

- 内田 文二 様

＝一般寄付＝

- 青山学院高等部 様
- 青山学院初等部 様
- 青山学院中等部 様
- いずみ友の会 様
- 学校法人捜真学院 様
- 学校法人日本聾話学校 様
- 川島 直子 様
- 杉山 信義 様
- 聖下ミニコ学園中学高等学校 様
- 玉川聖学院 様
- 玉置 雄三 様
- 田園調布学園中等部高等部 様
- 東洋英和女学院中・高部 宗教委員会 様
- 日本基督教団碓氷教会 様
- 日本キリスト教団渋谷教会 様
- 日本基督教団鶴川北教会 様
- 日本基督教団東京教区西南支区 様
- 牧野 信次 様
- 茂木 勝治 様
- 立教女学院 様

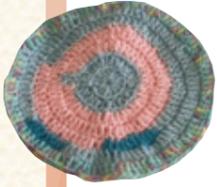


ありがとう

文：白本貴敬

＝ボランティア＝

- アンサンブルジョイ 様
- 板花 利子 様
- 伊藤 梨紗 様
- 白井 ヨシノ 様
- 小幡 仁 様
- 上坂 聖子 様
- 木村 ルミ子 様
- 小島 修治 様
- 小松 理枝 様
- 佐藤 久美子 様
- 下田 麻紀 様
- 多田 晴美 様
- 田村 梨紗 様
- 救使川原 麻美 様
- 中越 真紀子 様
- 日本基督教団五日市伝道所 様
- 細田 隆 様
- 野澤 順子 様
- 橋本 絹代 様
- 橋本 幹子 様
- 濱田 美知子 様
- 舟橋 みつ子 様
- 宮本 和美 様
- 村上 研二 様
- 村上 浩輔 様
- 村上 さなえ 様
- 森 政美 様
- 山内 浩二 様



前衛的な編み物「帽子と敷物」

泉会感謝録(24年1月～24年3月、順不同・誤字等失礼がありましたら、ご連絡ください)

2023年度もたくさんの方々からご支援をいただき心より感謝申し上げます。各事業所の活動ならびに泉会70周年記念コンサート開催に使用させていただきました。またコンサートの際に頂戴いたしました献金は、一部を「能登半島地震災害支援金」として世田谷区長へ手渡しさせていただきましたことをご報告申し上げます。ご協力誠にありがとうございました。今後は、2024年度開催予定の70周年記念展示会「70年分の笑顔～社会福祉法人泉会70年の歩み～」にも活用させていただきます。詳細につきましては、法人ホームページ及び機関誌いずみにてご案内させていただきます。

友の会会員募集

【振込先】
郵便振替 0110-9
口座番号 55841
加入者名 社会福祉法人 泉会 後援会 いずみ友の会

社会福祉法人泉会は、障害者総合支援法に基づく施設入所支援、就労移行支援、就労継続支援B型、生活介護、短期入所、特定相談支援、共同生活援助等の事業を運営しています。各事業所では利用目的に沿って、利用者の望む自立した生活を送れるように支援を行っています。いずみ友の会は、地域利用者の生活の拡充とグループホームなど居住支援整備の後援をしています。また、泉会が社会貢献事業の一翼として、地域生活支援事業に積極的参入していきけるよう、バックアップしていきます。友の会では、泉会の事業にご理解くださり、募金活動にご協力いただける方を募集いたしております。何かと出費が多い折とは存じますが、自立を目指して日々努力している利用者の福祉を前進させるためにご支援をお願い申し上げます。個人団体・法人のいずれでも結構でございます。

日の出舎

紅白ミニ運動会

春田 喜久郎

1月24日に利用者参加のミニ運動会を開催しました。冬場の運動不足の解消、利用者同士のコミュニケーション向上を目的とし、初めての試みとなりました。これに加えて、ゲーム性を持たせるために競技は玉入れとなりました。車椅子利用者にも対応するため、籠を地面に設置しての競技としました。6人1チームとして3回戦行い、その合計得点で競います。施設長の挨拶から始まり、ルール説明、課長が両チーム応援団長となつての応援合戦の後、競技が始まりました。競技が始まると、競技者・応援共に白熱したものとなり、3回戦共盛り上がったものとなりました。激戦の末、初回王者は白組となり、お互いの健闘を称えつつお茶を楽しみ、午後には参加者全員に景品としてお菓子が振舞われました。後日感想を聞いたところ、勝敗に拘らず全体的に好評で、第二回の開催も決定しました。今回、限られた準備期間の中、全利用者・職員の協力があり無事開催することができました。次回も利用者が楽しめるよう、企画・運営を目指します。

赤組



白組



勝利したのは...?!



就労日の出舎

芋煮会

平 香織

3月9日(土)に、就労日の出舎で芋煮会が行われました。本来であれば、1月に新年会として行われるはずでしたが、諸事情により延期となり、3月にやっと開催の運びとなりました。日にちが決まり、利用者の皆さんにお知らせのプリントをお配りすると、「楽しみだね」「早く芋煮食べたいね」などのお声がたくさん聞かれ、とても楽しみにして下さっているのだということが伝わってきて、こちらと一緒にワクワクしながら、当日を迎えました。芋煮だけでなくフランクフルトも一緒に提供され、皆さん「美味しい、美味しい」と言いながら召し上がっていました。「芋煮のおかわりありますよ」とお声掛けをすると、「ください」と勢いよく手が上がり、皆さんお腹いっぱいになるまで召し上がっていました。中には何と、3杯おかわりされた方もいらっしゃいました。まだ寒さの残る日でしたが、熱々の芋煮で心も体もぽっかぽかに温まった会でした。

大鍋で芋煮...♪



テーブルを囲んでいただきます☆



おいしくいただいています♪

発見!!

記者

宮武 宥華

私たちの知らなかった 利用者の姿



日の出舎(入所)で過ごされている小林久理さん。学生の頃にも手芸の経験があり、日の出舎に来てからは、余暇活動として特にクロスステッチなどの刺繍の作品づくりに励んでいます。また、外部の方に『もっと作品を見て欲しい』という目標を持っています。

ご本人にとってこの刺繍活動は、日々の趣味活動に止まりません。小林さんは日の出舎の利用者としてのイベント出展だけでなく、今後は個人の取り組みとして地域やご本人に関わりのある場所などで作品の発信ができることを目標に日々取り組まれています。



利用者から

Q 刺繍の取り組みについて、何か伝えたいことはありますか？

⇒『始めは、布と布を合わせたり、糸でぬう幅とかがバラバラだったけれど、少しずつ、針で糸をぬって、手の動きでぬう幅を小さくできるようになった。』

Q 今の目標などについて

⇒『作品を、もっと見て欲しい』、『自分がいた学校とか、他にも作品を飾って欲しいかな』

予定表 2024年6月～9月予定表

行事 Event

6月	お楽しみ会(グループホームのぞみ)
6月7日(金)	日帰り旅行(泉の家)
6月12日(水)	外出クラブ④(岡本福祉作業ホーム)
6月26日(水)	外出クラブ⑤(岡本福祉作業ホーム)
7月6日(土)	バーベキュー(就労日の出舎)
7月20日(土)	コイノニアまつり(コイノニアかみきた)
7月22日(月)	夏の工作教室(玉堤分場)
~8月16日(金)	
7月24日(水)	おかたま運動会(岡本福祉作業ホーム・玉堤分場)
8月1日(木)	日の出舎作品展(福生市ブチギャラリー)(日の出舎)
~8月4日(日)	
8月24日(土)	玉堤町会納涼祭(玉堤分場)
~8月25日(日)	
8月28日(水)	チャレンジコース(岡本福祉作業ホーム)
8月31日(土)	納涼祭(日の出舎)
9月6日(金)	日帰り旅行①(日の出舎)
9月13日(金)	日帰り旅行①(岡本福祉作業ホーム)
9月20日(金)	日帰り旅行②(日の出舎)
9月20日(金)	日帰り旅行②(岡本福祉作業ホーム)
9月28日(土)	一日外出(就労日の出舎)

販売会

Market

6月1日(土)	いっちょうめパン土曜営業(コイノニア)
6月1日(土)	ガーデニングフェア(泉の家)
6月6日(木)	無印良品販売(玉堤分場)
6月13日(木)	梅ヶ丘駅販売(玉堤分場)
6月27日(木)	祖師谷大蔵駅販売(玉堤分場)
7月4日(木)	無印良品販売(玉堤分場)
7月11日(木)	梅ヶ丘駅販売(玉堤分場)
7月25日(木)	祖師谷大蔵駅販売(玉堤分場)
8月3日(土)	いっちょうめパン土曜営業(コイノニア)
8月3日(土)	ふるさと区民まつり(泉の家)
8月8日(木)	梅ヶ丘駅販売(玉堤分場)
8月15日(木)	祖師谷大蔵駅販売(玉堤分場)



【お知らせ】新型コロナウイルスの影響で記載の予定が変更や中止となる場合があります。また、恒例となっている行事につきましても、中止とさせていただいているものがあります。詳しくは、各事業所までお問い合わせ下さい。

発行所
障害者団体定期刊行物協会
〒157-0072
東京都世田谷区祖師谷3-11-17
ヴェルドゥーラ祖師谷
社会福祉法人 泉会
林瑠璃

法人本部
泉の家
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番23号
☎ 03(3417)3451(代) FAX 03(3417)3463
✉ izumi@izumikai.jp

岡本福祉
作業ホーム
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番24号
☎ 03(3415)3366(代) FAX 03(3415)4976
✉ okamoto@izumikai.jp

相談支援センター
おかもと
(岡本福祉作業ホーム内)
✉ soudan-okamoto@izumikai.jp

玉堤分場
〒158-0087 世田谷区玉堤二丁目3番1号 B1F
☎ 03(5707)9431(代) FAX 03(5707)9433
✉ tamatutumi@izumikai.jp

コイノニア
かみきた
〒156-0057 世田谷区上北沢一丁目32番14号
☎ 03(5316)2251(代) FAX 03(5316)2252
☎ 03(5316)2254(グループホーム)
✉ koinonia@izumikai.jp

日の出舎
就労日の出舎
相談日の出舎
〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番
☎ 042(597)1451(代) FAX 042(597)2205
✉ info@hinodesha.org

グループホーム
のぞみ
〒197-0804 あきる野市秋川二丁目3番1号
☎ 042(533)3608 FAX 042(533)3609

編集後記

度重なる自然災害による被害に対し、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。本年度も、利用者をはじめ、地域の方々や、泉会に縁のある皆様それぞれとの関わりや支援に携わりながら、広報誌を通して皆様の役にたつような発信をしていけるよう努めてまいります。(日の出舎 宮武宥華)

.. schedule ..